

# 広報 ふだい



## 漁船造りフル回転

白井のフジシマ・マリン（藤島拓社長）では、震災後から漁船造りにフル回転です。（2月14日）

主な内容

震災後11カ月・あすへの光	2～5	イラスト展、あのね	10～11
加工場再建に補助、灯油券の助成、教育振興運動推進大会・表彰	6～9	くらしの情報	12～13
彰ほか村の話	6～9	シリーズねんきん	14

# あすへの光

## 塩蔵の準備進む

2月に入り堀内漁港で養殖ワカメをボイル（湯通し）・塩蔵加工する設備を準備していると聞き、早速出掛けた。漁協職員ら3人がリフトを使って作業をしていた。写真では天気がよく見えるが、気温はさほど上からず氷点下3度。北風が吹くと、3分とそ



ボイル・塩蔵加工の準備を進める北田さんら。去年はこれを設置したあと津波で壊された

の場に立って居られない。「津波で何もなくなり一からの準備ですよ」。リフトに乗って市場の天井にロープを結んでいた村漁協の北田史人さん（31）が言った。2月から始めているそうだが、なかなかほかどらないという。奥を見ると野田口哲さん（64）が、ワカメを湯通しするとき、かき混ぜる作業をする台を設置していた。そうい



ボイル用の足場を設置する野田口さん

えば、震災後の6月、村漁協の加工場で働いていた野田口さんは「仕事がなくなっちゃー」と言いながら、太田名部漁港の漁協加工場の跡地でこの足場を作っていた。やっと目の見ることができた。「また津波が来ない方がいいがなあ。それでも1年たづんだ、早いなあ」と野田口さんは笑いながら冗談っぽく言ったが、私は津波が絶対来ないと

養殖ワカメの収穫まで1カ月を切った。あの津波直後の壊滅した漁港や漁船を見たとき、今年ワカメが採れると誰が想像できたろうか。必死に養殖施設を復旧させた漁師たち、市場や漁船の修理をはじめ、さまざまな復旧に携わった人たちの力なくしてはここまでくることはできなかった。震災から11カ月が過ぎた。今月は、ワカメ漁が間近に迫った村の様子をレポートする。

## 三陸沖なら10分

以前「三陸沖を震源とする津波だったら10分で来る」と久慈消防署普及分署員が話していた。取材中でも常に10分で今回の津波より高い所に逃げる体制をとっておかなければならない。ここだったら三陸鉄道堀内駅か……。私はそんなことを想像した。市場の南側では中村建設の北田尚さん（50）が、トイレ

トイレの配管を組む北田尚さん



の配管をしていた。「そろそろワカメが始まっちゃう」と、私が言うと「あんまりしゃべんなあ。それまでに間に合うか分かんないの（笑い）」と北田さんは切り返した。震災から1年もたっていない。業者もいっぱいいるんだ。そんなことを思いながら私は太田名部漁港に向かった。

## 「1年かかったぞー」

太田名部漁港に着くと、ちょうど修理が終わった船を港に降ろしていた。というより降ろし終わっていた。「逃した……」。

「遅かったなあ。ちょうど終わったところだぞう」。第十八大徳丸（2・9ト）・太田純一さん（46）の船だった。数人の漁師さんが手伝いに来ていた。私はしばらく見ていた。これから、エンジンや舵取りのチェックがあるらし



船の復活を喜ぶ太田純一さん

一言が震災を受けた漁師の気持ちを表しているように思えた。言葉はいらないのだ。

い。震災後から岸壁に置かれて、そこで修理されていたという。私はワカメ漁にかける意気込みを聞こうと船に乗り込んだが、太田さんは修理を担当したフジシマ・マリンの下向賢さん（52）と舵を切る機械のスピードの調整をしていた。「よがったなあ。船に乗ってみでどうだ？」。私の問いに応えは返ってこなかった。作業が一段落して太田さんはたばこに火を付けた。

修理から戻ってきた漁船に係留させる太田さんら

「1年かかったぞー」何かこみ上げるものを押さえながら、口にした言葉だった。「漁師は船がないば、元気もでない」。私は震災直後漁師が言ったこの言葉を思い出した。この日を本当に心待ちにしていたのだろう。私はそれ以上質問しなかった。太田さんと船との再会の時にこれ以上入ってはいけないような気がしたからだ。そして、太田さんの

「ワカメが順調に採れますように……」そう願いながら私は船から上がった。普代のワカメ漁は午前零時から朝の6時ごろまで続く。家族総出の体力勝負。本人は気が付かないかも知れないが、震災で弱っているかもしれない。体調管理には十分気を付けて、事故のないように操業してほしいと思った。

## 海の食堂の復活

「ワカメが順調に採れますように……」そう願いながら私は船から上がった。普代のワカメ漁は午前零時から朝の6時ごろまで続く。家族総出の体力勝負。本人は気が付かないかも知れないが、震災で弱っているかもしれない。体調管理には十分気を付けて、事故のないように操業してほしいと思った。

一方、大上さんの仮設に行くくと、だんなさんの一弘さん（75）が一人で食堂スペースや厨房スペースなどの仕切りを作っていた。「年を取ると道具をどごき置いたがもわがならないが……（笑い）」と言いつつも、手際よく作業をこなしていた。



「寒くてポンドが開かないよ」と小屋敷さん



仮設店舗などが建設された太田名部レストハウス跡地



開店を心待ちにする大上一弘さん（左）と太田定治さん



午前零時、光線を放ち一斉にワカメ漁へ繰り出す漁船。あすへの希望の光だ（「太田名部物語」から借用=カマタニヒサトさん撮影）



手すりをつける菊池雅史さん



縮こまりながら船底に色を塗る赤坂義彦さん



菊池秀一さん(左)と息子の祐史さん

### 「間に合わねえ」

「いやー、何とも間に合わないで、困ってましたー。ワガメが少し遅くなればいいけどよ（笑い）」と話すのはキクチマリインの菊池秀一さん（63）。津波後からフル回転しているという。これまでエンジン8台を分解修理し、新品エンジン1台を組み付けたという。この日は船のマスト部分の飾りを作っていた。

漁船の電機部品などは一度海水につかると使えないという。レーダーなど付属品を入れると高いもので1千万円以上の修理代がかかった漁船もあるという。

「この工場も被災しているけどよお、何か設備の補助とか支援とかないの？海水につかった機械も分解掃除して使ってたんだから。情報があつたら教えてよ。頼むよ」と言われた。今更だが目に見えないところにお金と時間がかかっていることも分かった。

「一段落付いたら、ゆっくり温泉にでもいってくるべ」と菊池さんは笑った。本当に

ご苦労さまです。外では前川塗装の赤坂義彦さん（55）が船底に色を塗っていた。寒中、こちらもご苦労さまです。

### いまだ残る爪痕

太田名部漁港は、復旧が急ピッチに進められていて、漁船も震災前と同じように並んでいる。パッと見ると本当に



曲がったままのガードレールや表示板

被害にあつたのかと思うほどだ。一言で言い表せないが、こんなに早く復旧できたのは、本当に復旧に携わった皆さんのおかげだ。しかし、至るところにいまだに津波の爪痕は残っている。

### 強固な漁港の建設

昭和22年から同62年までの10期40年普代村長を務めた故和村幸得氏。その著書「貧乏との戦い四十年」の中で「太田名部漁港の着工」と題してこう記してあつた。

太田名部漁港は、いよいよ着工した。しかしその前途は決して平穏なものではなかった。毎年襲ってくる台風の都度、工事の手戻りがあり、ある時には災害に継ぐ災害で大変な試練を受けたものであつた。（中略）

相次ぐ災害で苦しめられていたころ、漁港大会が鹿児島県で開催され、県内の漁港を視察して回つた。

驚いたのは枕先漁港を視察したときである。その前に台風が枕先に上陸したことを新聞報道で知つたので、枕先漁港はどのようなになっているか、私は大きな興味を持って視察に参加したが、何も被害の後がないので非常に驚いたものであつた。そこでは防波堤はケイソンの外側をテトラポットで厚く覆い、実にこつ

る。曲がったままの標識やガードレール。車で通るたびにあの日の津波を思い起こす人も多いのではないだろうか。この光景を見るたびに、復興は時間がかかると実感する。

### 「テトラ」の意味

今回の津波で、村内の一部漁港の防波堤などは大破した。現在その復旧工事を進めている。

普代浜トンネルを抜けた所では、宮城建設がテトラポットを造っていた。県から受注したもので、本年度は80トの大型ブロック65個と50トを40個作つたという。この大型ブロックは「テトラ」ではなく「ドロス」という名前だという。太田名部新港の沖の防波堤に使うらしい。

太田名部漁港の南側、漁協の加工場があつた跡地では、小山組が白井漁港の壊れた部分に使うテトラポットを造っていた。こちらはちよつと小振りで重さ12・5ト。282個造る予定だという。実は普代のテトラの多さには意味があつたのだ。

い感じであつた。

これだ！と思ひ、県の係官に「太田名部漁港の防波堤はキャシャである。枕先の防波堤と比べてみてください」と語り強めて言つたら、詭弁に等しい回答があつた。「国費の無駄遣いをしないように、十の波力に対し十一の力を持つた防波堤を造ればよいので」と。当時はそのような考え方がまかり通つていたのである。今では、枕先の防波堤をしのぐ強固なものになっている。

このような理由から、普代にはテトラが多く存在し、大津波にも耐えた防波堤が存在した。

### あすへの光放ち……

上の写真を見てほしい。太田名部の写真愛好家・カマタニヒサトさんが、太田名部漁港からワカメ漁に繰り出す漁船の光を、カメラの機能を生かして撮影したものだ。私にはこの光の先に普代の未来が見えるような気がする。

台風が直撃する太平洋で無謀にも養殖ワカメを育てよう



太田名部漁港の南側で造られているテトラポット



高さ6.1m、重さはなんと80ト



太田名部新港に置かれているドロス(波消しブロック)

と、何度も試行錯誤を繰り返してきた先人たち。強固な漁港を造ろうと尽力した故和村村長、津波後県内でいち早く市場を再開させ、網を起こした漁業関係者の皆さん、復旧・復興に大忙しの工事関係者や漁船の修理業者の皆さん、さまざまなる努力の延長線上に今があるのだ。

しかし、自然を相手に生計を立てる難しさ、後継者問題、結婚問題……。震災後であるにもかかわらず、避けては通れないさまざまな困難が漁師たちを待ちかまえている。でも、この課題は誰かが解決してくれるものではない。何も考えなければ、なんの答えも出せない。ゆく末は漁業の村の存続にかかるとなるのではないか。

漁船の光線がずっと沖に続いていくように、今はこの普代村が漁業の村であり続けるようひたすら願う。

あと数週間でこの光が見られる。それは長い歴史の中で生まれ、引き継がれてきた希望の光だ。私はこの光を見ながら、漁業のあすを考えたいと思つた。

すきコンブ、ワカメ加工場など

## 再建費用の3分の1を補助

### 上限は100万円

りです。

◆普代村東日本大震災被災倉庫等再建促進事業補助金

▼補助率：建築費用の3分の1（上限100万円）

▼支援の対象：漁業者所有施設（個人、定置網）

▼内容：東日本大震災により被災した倉庫などの施設整備（新設、修繕）

▼補助要件（全てを満たすこと）：①普代村に住所登録し住居している人②東日本大震災で倉庫などが被災した人③今後、継続して漁業を行う人④倉庫などの再建工事を村内に住所または営業所を有する施工業者に依頼して行う人⑤村税および公共料金を滞納していない人

▼その他：平成23年4月1日以降に着手し同24年3月31日までに完成するもの。または平成24年4月1日以降に着手し同25年3月31日までに完成するもの。

▼対象にならないもの：対象工事経費の消費税分、駐車場、フェンスなど建物本体以外、設備機器など購入に係る経費  
■問い合わせ先：役場建設生産課（☎35-2116）

震災後の定置網漁が終了

## サケ漁獲、単価高でホッ

村内の9カ統で操業していたサケ定置網漁が1月末で今期の操業を終了しました。

村漁協のまとめによると、今期の村のサケ漁獲量は、31万2783本、99万1299ポンドで水揚げ量は、前年度比約3割の減となりました。

一方、今期の水揚げ金額は、前年度の5億6695万円とほぼ同額の5億6253万円。単価高により前年並みの収入を確保できました。そのほかメジマダコ、シヨッコ、イワ

シ、サバなどが前年より水揚げ、金額ともに上回りました。

津波で、定置網の施設を壊され、一からのやり直しでしたが、早いところでは6月末から操業を開始。村漁協の大上智業務部長は「漁師さんたちは、がれきの撤去や定置網、さらには養殖施設の復旧をしながら、船を探しにいたりして大変だったと思います。早くに漁ができて水揚げ金額もまずまずでよかったです」と、震災後にもかかわら



サケの選別作業（太田名部市場）

## 普代小に避難路を設置

村教委は、津波などの防災対策の一環として、普代小学校と普代中学校間に避難路を作りました。

避難路は津波警報時、児童はいったん同校校舎の裏山に避難しますが、情報を収集後、村の避難所に指定されている普代中学校の体育館脇にスムーズに移動するための通路として利用されます。避難路は

長さ約35m、幅2.5m。工事費は約100万円。昨年12月中旬に完成しました。

完成後、普代小では全児童137人が避難訓練を実施。同校安全担当の菊地修子養護教諭は「避難開始から4分50秒で移動できましたが、雪がある場合などの対策も必要です」と新たな課題も話していました。



普代小と普代中間に設置された避難路（中学校側から撮影）

## 人権擁護委員に

### 和村淑子さんを再任

1月1日付で、中央区の和村淑子さん（63）が人権擁護委員に再任されました。



和村 淑子さん

和村さんに委嘱状が手渡されました。

平成8年から現在まで5期15年同委員を務めた和村さんは「世の中の変化が早いので、そのときどきの時代にあった対応が必要と感じています。今後もしもいろいろ勉強して皆さんのお役に立てるよう頑張ります」と話していました。

任期は平成26年12月31日までの3年間です。

## 村尾君、赤坂さんが初優勝

### 久慈地方剣道大会



本大会健闘した普代尚武館の皆さん

第35回久慈地方剣道大会

（久慈市剣道協会主催）が1月29日、久慈市民体育館で行

われ、普代尚武館（坂下尚志代表）の村尾恭吾君（普小4年）が小

学生低学年の部で、赤坂美香さん（同6年）が同高学年の部で共に優勝を飾りました。

また熊谷心朗君（同3年）

と赤坂愛夏さん（同）も3位に入賞。団体戦では準優勝を飾りました。

大会には久慈地区から小中高生約80人が出場。試合はトーナメント方式で行われ、村尾君は4回戦を、赤坂さんは3回戦を勝ち抜いての同大会うれしい初優勝でした。

村尾君は「前に出ることを心掛け、足さばきを早くするように頑張りました」と、赤坂さんは「相手が男子でも技を切らさず、自分の剣道を中心掛けました」と二人そろって笑顔を見せました。

## 義援金・支援金、ふるさと応援基金

（11月16日～2月10日分、敬称略）

▶株式会社薩摩恵比寿堂5万9,000円▶イトウイサオ5,000円▶フクダタツシ1,000円▶ササキトモコ3万円▶戸田有信5万5,000円▶ケイバモール(カ)ラクテンケイバギエンキン10万円▶ナカムラクミコ5万円▶利扇会代表外館利子5万円▶カワダアキオ2万円▶ニッケイケンザイコウギョウ100万円▶イトウイサオ5,000円▶工藤太一2万810円▶(社)久慈市観光物産協会10万円▶勝俣美恵子1万円▶岩手県自動車整備振興会久慈支部4万円▶ホリエイネコ1万3,129円▶(株)大金ゴルフ倶楽部10万円▶ヤハバチョウ4万4,104円▶ツカハラマコト9,895円▶片山晶一5万円▶新岩手農業協同組合5万円▶ササキトシミ55円▶サトウミツヨシ2万5,000円▶岡野浩5,000円▶畑義知1万5,000円▶伊藤千江子1万円▶松葉明人2万4,000円▶鍋梨市郎5万円▶阿部亮200万円

これまでの合計額 **54,656,988円**

## 3地点とも基準値以内

### 放射線量の測定結果

福島第1原発事故に伴う放射線物資対策として、村は村内の3地点で空間線量率を測定しています。測定場所は、普代小、普代中、はまゆり子ども園の3カ所で週2回測定。結果は村ホームページで公表しています。

#### ●村内3地点での放射線量の測定結果

▶日時…2月13日(月) 午後10時(晴れ、気温3度) ▶場所…①はまゆりこども園園庭(地表50cm) ②普代小学校校庭(同)③普代中学校校庭(地表1m) ▶測定結果…①0.07μSv/時②0.09μSv/時③0.08μSv/時▶測定器…日立アロカメディカル株式会社製NaIシンチレーションサーベイメータ(空間放射線量計)

※μSvはマイクロシーベルト、国の基準は毎時0.23μSv。2月13日以外の調査でも平均0.07μSvでした。

## 行政連絡員の移動

◆白井地区行政連絡員▷新任…米田實(2月6日付)  
▷退任…藤嶋利明(2月5日付)



おとうさん  
おかあさん  
あのね... 297



せいらちゃん  
(はまゆり子ども園さくら組)

ひむかいせいらちゃん(日向星来・5歳)から母・ひとみさんへ

げんきにおしごとをがんばってるママ、いつもごはんをつくってくれてありがとう! あとドーナツもつくってくれて、うれしかったよ。こんどは、せいらもいっしょにつくりたいな! せいらはね、ママとおひろにはいるのがたのしみなんだよ。おうちにかえってきてパソコンのおしごとでつかれてない? でもがんばってるママがせいらはすきだよ! 大きくなったらママみたいに、だいくさんをしたりパソコンのおしごとをしたいなあ。

あと、じいちゃん、だいくさんのおしごとだから、てつぼうとかブランコをつくってほしいなあ。ばあちゃん、いつもあそんでくれてありがとう。せいらはカルタがすきだから、またみんなであそぶね!!



誰の顔を描いたのかな? 教えてー!

田中徠夢くん  
(久慈市・2歳)



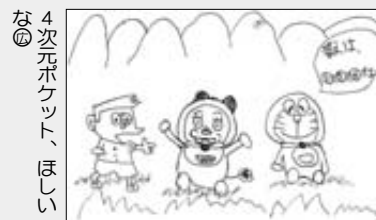
かわいい赤鬼さん

野場来海さん  
(堀内・9歳)



AKB大好き

太田綾音さん(緑区・11歳)



4次元ポケット、ほし

赤坂愛夏さん(白井・9歳)



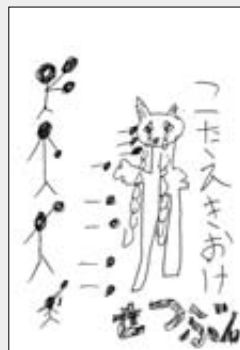
雪だるま、作って遊びたい

中田悠真くん(力持・2歳)



プレゼント

赤坂美香さん  
(白井・12歳)



悪魔と猫

野場拓海くん  
(堀内・7歳)



アロカかわいいよー

森子夢愛ちゃん(黒崎・3歳)



かわいいなあ

谷地真鈴さん(力持・10歳)

みんなの  
イラスト展



マンハントマン、おまじない

太田ひなちゃん  
(太田名部・6歳)



ミジナルとライクラニ

谷地一星くん(力持・7歳)



ほつへちゃん、かわいい

太田寧音さん(緑区・9歳)

広報クイズ

- 次の2つの問題を読み、3つの答えの中から正しいものを選び、はがきで応募してください。①は8ジ②は12ジからの出題です。
- ① 灯油券の助成の受け付けは何日まででしょうか。
  - ② 2月29日
  - ③ 3月29日
  - ④ 4月29日
  - ⑤ 戸籍の窓で1月分に掲載されている「結婚おめでとう」は何組でしょうか。
- ① 1組

応募の方法

- はがきに答え、郵便番号、住所(地区名)、氏名、年齢、性別、世帯主の名前、電話番号を書いて応募してください。正解者の中から抽選で5人に図書カードをプレゼントします。
- はがきに広報ふだいや今月号の感想、ご意見、イラストなど書いてください。紙上で紹介します。お待ちしています。
- ① あて先: 〒028-8392 普代村9-13-2 普代村役場広報クイズ係
- ② 締め切り: 3月7日(水) 当日消印有効
- ③ 1月号の答え: お(おもち)、き(大)、け(右足)
- ④ 応募総数: 12通で12人が正解でした。抽選の結果、次の5人に図書カードをお送りします。おめでとうございます。
- ◎ 当選者: ① 田中徠夢くん(久慈市・2歳) ② 森子夢愛ちゃん(黒崎・3歳) ③ 野場来海さん(堀内・9歳) ④ 太田綾音さん(緑区・11歳) ⑤ 赤坂美香さん(白井・12歳)

やりました◇ 組写真で1位

◆ 23年度県市町村広報コンクール ◆



組写真で1位になった昨年の3月号

平成23年度県市町村広報コンクールの審査会が1月13日、岩手県自治会館で開かれ「広報ふだい」が組写真の部で1位に選ばれました。

1位の作品は昨年の3月号で、3月11日の東日本大震災の大津波を特集した内の4-5ページ。村漁協職員と広報係が撮影した写真6枚で村内の漁港を襲った大津波の瞬間を捉えたものです。

県コンクールは、広報紙、1枚写真、組写真、映像の4部門で審査が行われ、「広報ふだい」は広報紙と1枚写真では入選できませんでしたが、1位の組写真は県代表として全国広報コンクールに推薦されます。いつも快く取材に応じてくれる皆さんに感謝いたしますとともに、これからも皆さんにより親しまれる広報ふだいを目指します。



子ども園で豆まき集会

「鬼は外」「ごめんなさー」

はまゆり子ども園(日沢栄子園長、園児75人)の「まめまき集会」が2月3日、同園ホールで行われ、園児たちはそれぞれが作った鬼の面を紹介したり、まめまきの歌を歌いました。

先生に「今日は自分の中のどんな悪い鬼を追い出すのかな」と聞かれると、園児たちは「給食を食べない鬼を追い出す」「ねぼすけを追い出す」「けんか鬼を追い出す」と、みんなの前で約束をしました。すると突然、廊下から赤鬼と青鬼が出現。鬼に追い掛けられながらも「鬼は外」と懸命に豆を投げ付けていました。(写真)

それでも、鬼は怖いもの。「いっしょにしますよ、ごめんなさー」と泣きながら鬼さんと堅い約束をかわっていました。

**お誕生おめでとう (1人)**  
松頭 柚子(潤・幸恵) 中央区

**ご結婚おめでとう (3組)**  
岡田 一範) 宮古市  
太田 美帆) 太田名部  
渡部 秋幸) 洋野町  
畑中重里紗) 上区  
赤坂 訓) 白井  
佐藤 久江) 田野畑村

**お悔やみ申し上げます (4人)**  
深渡 アサ 上区 98歳  
前川 兼男 白井 67歳  
大村 ヒテ 上区 84歳  
熊本 サト 堀内 97歳

## 交通安全 対策情報

■村内の交通事故《1月》  
人身事故 0件(0件)  
物損事故 3件(3件)  
※( )内は1月からの累計  
飲酒運転検挙者 0人(2人)  
※( )内は8月からの累計  
■救急車の出動回数《1月》13回  
■飲酒運転検挙状況(県交通安全対策協議会調べ)  
県内34市町村中ワースト順位…**1位**  
(12月31日現在)  
県内の検挙者数《12月》42人

## 人口と世帯

1月末現在  
前月比 前年比  
人口 3,016人 (-4) (-62)  
(男) 1,475人 (-1) (-31)  
(女) 1,541人 (-3) (-31)  
世帯 1,114戸 (-3) (-7)

ご存じですか?

## あなたの悩み、聞きます

県では、久慈広域消費生活センター相談会と併せ、弁護士による無料相談を行っています。この機会に、ぜひご利用ください。

▶日時…2月27日(月)13:00~16:00  
※相談は先着順です

▶場所…役場小会議室①

▶相談例…多重債務があり、収入が少なく支払いが困難。亡き父名義の土地を売りたいが手続きをどうしたらよいかなど。

▶問い合わせ先…久慈地区被災者相談支援センター(☎0194-53-4981)

## 職場でのトラブル、相談を!

解雇や配置転換、賃下げ、いじめ、嫌がらせなどの労使間のトラブルで悩んでいませんか? 若手労働局では事業主と労働者との間の職場でのトラブルを抱えている皆さんのために、無料の相談窓口を開設しています。詳しくは若手労働局企画室総合相談コーナー(☎0120-980-783・フリーダイヤル=通話料無料)にお問い合わせください。

また、若手県労働委員会では、次の通り無料労働相談会を開きます。

▶日時…3月4日(日)13:00~16:00

▶場所…久慈地区合同庁舎

▶問い合わせ・予約先…県労働委員会事務局(☎019-629-6276)

## 必ずチェック! 最低賃金

岩手県の最低賃金が昨年11月11日から時間額645円となっています。

また産業別最低賃金が1月27日(一部除く)から下表の通り改正されました。最低賃金を必ずチェックし、事業主は、雇用する労働者に最低賃金以上の賃金を支払ってください。

業種	時間額	発効日
全産業の全労働者	645円	H23年11月11日
鉄鋼業、金属線製品、そのほかの金属製品製造業	720円	1月27日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	703円	3月10日
光学機械器具、レンズ、時計・同部分品製造業	709円	1月27日
各種商品小売業	711円	3月12日
自動車小売業	729円	1月27日

▶問い合わせ先…若手県労働局労働基準部賃金室(☎019-604-3008)

## 東日本大震災

### 一周年普代村追悼式

と き 3月11日(日) 午後2時45分~

と ころ 自然休養村管理センター

※式典は無宗教献花方式で行い、お花は会場に準備します。供花、供物、記帳などはなしとし、服装は礼服、平服のどちらでもよいとします。

## 結いっこ講演会に来てね

チャレンジド結いっこ・やませの里連絡協議会では、障がいの有無にかかわらず誰もが共に暮らせる社会の実現に向け、次の通り講演会を開きます。

▶日時…2月25日(土)13:30~15:30(13:00開場)

▶場所…久慈市総合福祉センター

▶対象…地域の障がい者、その家族、障がい福祉関係団体職員、そのほか障がい福祉に関心のある地域住民

▶内容…①障がいのある人もない人も共に学び共に生きる若手県づくり条例について(県北広域振興局保健福祉環境部、13:30~14:00) ②東日本大震災~あれから一年~(社会福祉法人山田町社会福祉協議会会長佐藤美氏、14:10~15:30)

▶参加費…無料

▶問い合わせ先…久慈市総合福祉センター(☎0194-53-3380)

## 「農業者年金」に加入を

農業委員会では、農業者年金への加入を推進しています。農業者年金は、①国民年金第1号被保険者で、②年間60日以上農業に従事する、③60歳未満の人ならどなたでも加入できます。

少子高齢化時代に強い積立方式の終身年金で、80歳までの保障がつかます。税制面の優遇措置や農業の担い手には特別な支援があります。

詳しくは村農業委員会(☎35-2115)まで。

**アナログテレビ → 3月31日で終了**

# 塗装

茂石総業 代表 茂石祐次 ☎35-2933

好評です。

3月3日、みみの日



## 補聴器

おためしください / 31,500円②

\*花粉・ほこりカバーめがね 800円

普代村 中央区 まつば時計店 ☎35-2276

## 愛車の車検 お気軽にご相談ください。

民間車検だからできる

**格安料金、日帰り車検!**

**新車登録後5年または走行5万\*未満のお車に限り!**



●車検料例【諸掛かり込み】

軽乗用車 **55,000円~**

軽トラック **54,000円~**

※その他の車種については、ご相談ください。お車の状態によりご相談させていただく場合があります。

東北運輸局長指定 民間指定工場 **南ナガサワ自動車整備工場** 電話 **0194-35-2216** FAX **0194-35-2158**







普代小児童作  
「アース君」

# 3月のこんなこと、あんなこと

日	月	火	水	木	金	土
<b>26</b> (赤口) 普代フェアinふだい (①16:00~18:30、②19:00~21:30、普代駅食堂)		<b>29</b> (先負) ・固定資産税第4期納期限 ・国民健康保険税第6期納期限	<b>3/1</b> (仏滅) ・ジフテリア、百日ぜき、破傷風・麻しん、風しん1期予防接種(受け付け13:30~13:45、㊦)	<b>2</b> (大安)	<b>3</b> (赤口) 三陸津波記念日 慰霊祭(8:00~、中央区、太田名部)	
<b>4</b> (先勝) 第3回室内グラウンド・ゴルフ大会、㊦	<b>5</b> (友引)		<b>8</b> (大安)	<b>9</b> (赤口)		
<b>11</b> (友引) 東日本大震災一周年普代村追悼式(14:45~、㊦)		<b>13</b> (仏滅) ・普代中修了式	<b>14</b> (大安) ・普代中卒業式		<b>17</b> (友引) ・普代小卒業式	
	<b>19</b> (仏滅)	<b>20</b> (大安) 春分の日	<b>21</b> (赤口) ・2歳児健康教室(受け付け12:00~12:15、㊦)	<b>22</b> (先負) ・乳児健診(受け付け12:00~12:30、㊦) ・ブックスタート	<b>23</b> (仏滅) ・はまゆり子ども園卒園式	<b>24</b> (大安)
<b>25</b> (赤口)		<b>28</b> (先負) ・2歳6カ月児歯科教室(受け付け12:00~12:15、㊦)	<b>29</b> (仏滅) ・BCG接種(受け付け13:30~13:45、㊦)	<b>30</b> (大安) IBCラジオが684kHzで聞こえない場合は、1062kHzで!!	㊦は保健センター ㊧は北緯40度野球場 ㊨は社会体育館 ㊩は管理センター ㊪はふれあい交流センター ㊫は医科診療所 ㊬は子育て支援室 ㊭は海洋センター	

※写真/はまゆり子ども園提供

## 広報ふだい 2月号 No.597

発行日 平成24年2月16日  
 編集 普代村役場 総務課  
 〒028-8392  
 岩手県下閉伊郡普代村  
 第9地割字銅屋13番地2  
 TEL0194③2111 FAX0194③3017  
 ホームページ <http://www.vill.fudai.iwate.jp>  
 電子メール [fudai@vill.fudai.iwate.jp](mailto:fudai@vill.fudai.iwate.jp)  
 印刷 有限会社 九戸印刷

本号もこの編集後記で終わります。少し安心します▼3月中旬から始まる予定の養殖ワカメ漁。去年は津波で、一昨年はスイクダムシで収穫できず3年ぶりになります。「今年こそはうんまいワカメを探そう!」と関係者の皆さんは気合いが入っているのではないのでしょうか▼ワカメ漁は午前零時に出港し沖での収穫後、家族総出での選別作業など、寒い中での重労働。「漁師の皆さんよ、体調管理に気を付け、インフルエンザをもらいやすく、血圧にもよくない「パ〇〇コ」は避け、体を十分休めながら漁を無事に終えなされ」と、海の神様の声が聞こえてくるような、こないような…。(笑い)▼冗談はさておき、今年こそ普代自慢のワカメがたくさん採れ、また値段もよく、そして全国の普代産ワカメファンの食卓を飾ることを願っています。(森田☺)

## ホッと一息

